



# 図書館 だより No. 5

発行日 令和元年 11月27日  
 発行元 富里市立図書館  
 〒286-0221 富里市七栄 653-1  
 TEL 0476-90-4646 / FAX0476-90-4645  
 (問合せ時間 9:30~17:00)

## 「図書館応援カルトナージュ教室」を開催しました！

去る8月18日(日)、富里市立図書館では小・中学生を対象とした「図書館応援カルトナージュ教室」を開催しました。

この教室は、厚紙(カルトン)に布を貼って箱を作るフランスの伝統工芸カルトナージュの技術を使って、本を整理する時に使用する「背当り」を作製し、図書館の仕事を手伝っていただきたいという趣旨で開催しました。



当日は“図書館応援隊”として子ども達26人が参加し、市の青少年相談員さんもお手伝いに駆けつけるなど、賑やかで和気あいあいとしたイベントとなりました。

参加した子ども達は、講師による背当りの作り方の説明を熱心に聞きながら「背当り」に思い思いの布を貼り、完成させ、その後に、パスケースやクリップボードを作製しました。

「背当り」は完成後さっそく図書館1階の書架に設置され、子ども達はそれぞれ自分が作った「背当り」で、本がきれいに並んだことを確認し、満足した様子でした。

★図書館応援隊のみなさん！ありがとうございました★

現在、富里市立図書館では、「背当り」があることで、本が書架の奥へ入り込んでしまう事を防ぐことができ、毎朝行っている書架の整理時間が少し短くなりました。

ご来館の際はぜひ、本の奥に隠れた子ども達の作品にも目を向けてみてください。



## 開館時間の お知らせ



【火曜日～木曜日】

9:30～18:00

【金曜日】9:30～19:00

【土・日曜・祝日】

9:30～17:00

※金曜祝日の場合は17:00まで

【電話によるお問合せ】

9:30～17:00

※以下の利用時間は18時まで

(土・日曜、祝日は17時まで)

●AVブース ●自習室

●無線LAN・インターネット閲覧席

# 映画会予定

いずれも入場無料で予約の必要はありません。

当日直接2階 AV ホールへお越しください。

【開場】13:30 【上映開始】14:00 (定員 80人)

上映日 (上映時間)	上映作品
12月18日(水) (87分)	帽子 出演：緒方 拳 玉山 鉄二 ほか
1月15日(水) (108分)	ボルグ／マッケンロー 氷の男と炎の男 出演：スベリル・グドナツ、シャイラブーほか
3月18日(水) (88分)	陽炎の辻 完結編 出演：山本耕史 中越典子 ほか

# お知らせ



## ◆ホームページ停止のお知らせ

市立図書館のホームページは機器の入れ替えのため、下記の期間、ご利用いただけません。

ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

ホームページ 停止予定期間	12月28日(土)～30日(月)
------------------	------------------

## ◆親子おはなし会

富里市立図書館では毎月1回、赤ちゃんと親子で楽しめるおはなし会を開催しています。

赤ちゃんが大好きな絵本と親子で遊ぶわらべうたで、楽しいひと時をすごしてみませんか？

【開催予定日】

2019年12月11日(水)、

2020年1月8日(水)、2月12日(水)、3月11日(水)

【開始時間】10時30分

【対象】0歳から3歳頃までの親子

【場所】図書館1階おはなしの部屋

【定員】5組程度

【読み手】図書館ボランティア「もりのなか」

※事前の予約や申込み等は不要です。開始5分程前に「おはなしの部屋」の前にお集まりください。



令和元年度上半期

# 図書館大賞



## 【一般書部門】

第1位 「未だ行ならず(下)」佐伯 泰英 著

双葉社 2018年 【利用回数】29回

第2位 「すぐ死ぬんだから」内館 牧子 著

講談社 2018年 【利用回数】26回

第3位 「未だ行ならず(上)」佐伯 泰英 著

双葉社 2018年 【利用回数】25回

第4位 「未来」湊 かなえ 著

双葉社 2018年 【利用回数】24回

「かがみの狐城」辻村 深月 著

ポプラ社 2017年 【利用回数】24回

「舟を編む」三浦 しをん 著

光文社 2011年 【利用回数】24回

1位と3位の「未だ行ならず」は、人気シリーズ「空也十番勝負 青春篇」の最新刊。やはり佐伯泰英さんは大人気です！ また、4位には2011年の「舟を編む」が驚異のランクイン。好評をいただいている「書庫本展示コーナー」にてピックアップされた際、手に取られた方が多いようです。

タイトルは見た事があっても未読の方は、これを機にぜひお手に取ってご覧ください！



## 【郷土史料部門】

第1位 「千葉「地理・地名・地図」の謎」

高林 直木 監修

実業之日本社 2014年 【利用回数】15回

第2位 「思わず人に話したくなる千葉学」

県民学研究会 編

洋泉社 2013年 【利用回数】13回

第3位 「新・千葉県地学のガイド」 浅賀 正義 編

コロナ社 1993年 【利用回数】7回

千葉県や富里市に関する資料を所蔵している郷土行政史料コーナーでは、2019年上半期、地学に関する資料が多く手に取られていました。

千葉での災害が話題になった2019年。チバニアンや観光スポットに限らず、防災のために今一度、千葉県の地理を学ぶ方が多いのかもしれませんが。